令和3年度 第1回南部町総合教育会議 議事録

- 1 開催日時 令和 3 年 8 月 4 日 (水) 午前 10 時 00 分 開会 午後 11 時 55 分 閉会
- 2 開催場所 南部町役場本庁舎 2階 大会議室
- 3 出席者
 - ・町長 佐野 和広 ・教育長 入月 一巳 ・教育長職務代理者 佐野 保仁
 - ·教育委員 山本 純司 ·教育委員 望月 正宏 ·教育委員 望月 聡美
- 4 事務局等の出席者

町長部局 秘書政策監 小倉 弘規 総務課長 滝 基成 教育委員会事務局 学校教育課長 渡辺 雄治 生涯学習課長 近藤 利也 アルカディア課長 尾崎 龍次

- 5 協議事項
 - (1) ふるさと教育について
 - ① 学校教育に関すること
 - ② 生涯学習に関すること
 - (2) 学校の新型コロナウイルス感染症対策について
- 6 議事経過の概要

次のとおり

1 開 会 (佐野教育長職務代理者)

皆さん大変暑い中、ご苦労様です。今はオリンピックで選手の努力や気迫、精一杯の戦いに感動を覚えている毎日です。しかし、コロナは爆発的に感染拡大をしています。私はワクチンの接種は終わりました。役場の皆さんには休日も対応してくださり感謝しております。これからもコロナ対策をしながら生活をしていきたいと思っています。それではただ今より令和3年度第1回南部町総合教育会議を始めたいと思います。活発な討議になりますようお願いします。

2 町長あいさつ

おはようございます。連日猛暑が続いております。熱中症には気を付けていただきたいと思います。今、佐野委員がワクチンを打たれたと仰いましたが、接種をすれば取りあえずは安心ですが、今の状況は新しい変異株が蔓延してきたということで、完ぺきではないようです。しかし、処方箋もありませんので、早く皆さんに接種をしていただきたいと思います。現在の状況は後で総務課長よりお話があると思いますが、65歳以上の高齢者はほぼ予定どおり終わりました。現在は学校関係者、保育所、基礎疾患のある方を重点的に行っております。その後、8月21日からアルカディアを利用し、1日約千名を予定した集団接種を行います。ワクチンが予定どおり届けば9月末までに16歳以上の方の接種は終了いたします。学校は夏休みに入りましたが、子どもたちには、去年、今年と大変可哀そうな思いをさせています。本町でも3週間ほど前に3人の感染者が出ました。感染者は入院をして、約10日程で陰性になるそうですが、濃厚接触者もPCR検査を受け、陰性だとしても2週間は自

由が利きません。そのことを国が十分に若い人たちに周知し、理解させる必要があると思います。まだまだ感染症との闘いです。

今日の新聞の一面に交付税のニュースがありました。南部町は、2.2%の増減でした。県内からすれば少ない増加率でしたが、裏を返せば、それだけ健全経営だと言うことです。

今日は久しぶりの総合教育会議です。いろいろな意見が出ると思います。是非、皆さん方と一緒に南部町教育のために様々な意見を交わしたいと思います。よろしくお願いします。

3 教育長あいさつ

大変忙しいところ、お集まりいただきまして有難うございます。新教育委員会制度が発足してから今年で 7 年目になります。同時にこの総合教育会議も立ち上がったという経緯ですので、7年目ということになります。振り返ってみますと、私はこの会が発足した時から教育委員としてかかわってきました。今まで活発な討議がなされ、この会で協議されたことが、その後の教育行政の推進に大変役立ったという思いを持っています。

今日の議題ですが、南部町の重要な教育課題の一つになっています「ふるさと教育」です。 この議題を大きな柱として取り上げてみました。加えて、益々拡大しつつあるコロナウイル ス感染予防対策の取り組みの現状と言うことで、学校教育を中心にして、町の予防接種の現 状等も含めて話を進めていきたいと思っています。

なお、この会議は何かを決めたり、議決するといった類のものではないと思っています。 南部町の教育目標であります町民の「生きがいづくり」、南部町の子どもたちの「生きる力づくり」、地域の方々の「絆づくり」、この3つが教育委員会の大きな目標です。この目標を念頭に置きながら、皆さんの思いをこの後自由に述べていただきたいと思います。そして今日のこの会が、一流の田舎町を目指している南部町のこれからの教育のために、充実した時間になればと思っています。限られた時間の中ですが、皆さんの活発な意見をよろしくお願いします。

4 議事

(1) ふるさと教育について

[教育長が「第2次南部町総合計画」、「第2期南部町まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「南部町教育振興基本計画」を基に南部町のふるさと教育についての全体像をまとめ、話をしました。]

①学校教育に関すること

[望月正宏委員から学校教育の観点に絞り、各学校のふるさと教育の取り組み状況及びふるさとカルタの作成から学校の取り組み状況等を説明してもらいました。]

- (佐野委員) 南部町のふるさと教育の冊子に「ふるさとを知り、ふるさとを愛し」とあります。 子どもの時、学校教育から南部町のことを教育していくことは、非常に大切なことだ と思います。とにかく、子どもたちが南部町を好きになってほしいと思います。
- (望月(正)委員) 物事を好きになる第一歩は、「知る」と言うことだと思います。知っているか知らないかは最初の段階で大きいと思います。

(山本委員) 初めの望月委員の説明で、ふるさとカルタの構想から現在、使われている、学んで

いるところまで結びついているのがわかります。とても大事なツールとして、カルタから学べることは一杯出てくることが考えられます。また、カルタで「学ぶ」と言うことが、もう一歩も二歩も進めて行けるようにすれば、学習ツールとして非常に重要だと思います。今後も図書館と連携したり、場所や人といった係わる人に協力していただいて、学習素材として広がればいいかなと感じました。

- (望月(聡)委員) 私の子どもたちは小学校に通っていますが、地域の人たちが協力して自然に触れ合う体験学習をさせてくれて、体験を通じた学びの教育をしてくれていることに大変驚き、ありがたく思っています。また、カルタについては県ではなく、町だけでこれだけのものが作れることに感動しています。せっかく作ったカルタですので、今はコロナ禍で難しいですが、今後、イベント的な大会などが開催できれば、活用につながるのではないかと思いました。
- (町 長) 町としても大いに広めていきたいと思いますし、今後はかなり活性化されると思います。今月末には中部横断道も全線開通しますので、道の駅なんぶにカルタを展示するなど情報発信をしていきます。
- (教育長) ふるさとカルタについては、苦労を重ねて作成してきた経緯があります。是非、活 用し南部町を盛り上げる方向で進めていきたいと思います。

②生涯学習に関すること

[アルカディア課長より、ふるさとカルタ原画展の紹介の後、生涯学習課長より、ふるさと教育に関する講座「南部学」のこれまでの取り組みを紹介しました。]

- (町 長) 是非、南部学を復活させていただきたい。
- (望月(正)委員)子どもたちへのふるさと教育は沢山できるが、一般の方々への教育、生涯学習という立場で言えば、興味がないと参加しないので、どう集めるかが課題である。南部学と聞くと素人的にはハイレベルに感じてしまうので、中身についても一般の方が興味を示すような工夫をお願いしたい。
- (町 長) 今、言われたとおりで、全ての人たちに合う講座はないので、どこに目線を設ける かは、生涯学習課で協議していきます。
- (事務局) 前回の募集チラシの文言を見ると、日頃暮らしている南部町の新たな魅力の発見を する講座といった内容で募集を行っています。今後、開催する際もソフト的に周知す る内容で募集を行いたいと思っています。
- (山本委員) 南部学は、ふるさとカルタにも結び付けられるし、複合的な学習の場になるのではないかと思います。また、ふるさとカルタのマップがありますから、案内板などを設置したり、地区ごとの散歩コースを設定したりすれば、町内外の人に活用されます。
- (秘書政策監) スマートフォンが普及していますので、デジタル上のマップに標識などを設置すれば、GPS機能を利用して現在位置、距離などがわかりますし、その場所にふるさとカルタを載せるといったことも可能です。また、可能性の一つですが、ICTの学習にもなりますので、そのプログラミングを子どもたちがすることができれば、すごいことだと思いました。その他、南部学の話の中で前回の講師の名前が出ましたが、そのような知識を持つ方々を継承する人材づくりも今後の課題になってきます。

(2) 学校の新型コロナウイルス感染症対策について

[学校教育課長が各学校の新型コロナウイルス感染症対策について取り組み状況、総務課長が本町の新型コロナウイルスワクチン接種の状況を報告しました。]

(佐野委員) 町の方でも修学旅行やスクールバスの増便等に協力していただきながら、学校も対応している様子が伺えました。学校で対応を教えていけば、児童生徒は家庭でもしっかり対応をしてくれると思います。

(3) その他

特になし

5 閉 会 (山本委員)

お疲れ様でした。毎回、総合教育会議の中では、色々な意見が出て、非常に有意義な会議となっています。今、コロナ禍で世界中が非常に困っている中で、コロナ後をどうしていくかを考えていかなければならないと思っています。今日の話の中でもありましたが、過去から学び、今を考え、そして未来を語ることがとても大事であると思いました。今後も未来を語れるように続けていければ良いと思います。本日はお疲れ様でした。